

スタートアップ・エコシステムの構築に向けて (2025年度の取組)

2025年7月9日

経済産業省北海道経済産業局

(本発表資料のお問い合わせ先)

経済産業省北海道経済産業局

地域経済部 産業技術革新課

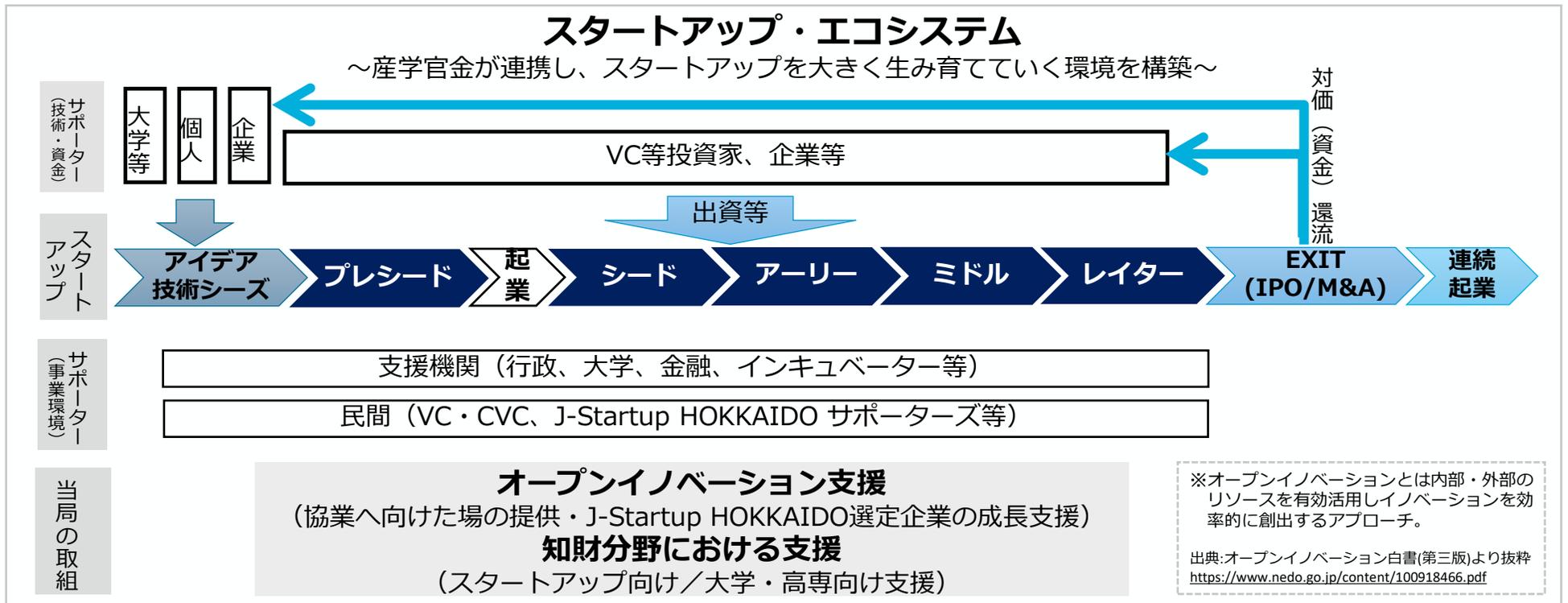
課長：楠本、担当者：椎山、千葉、小林

電話：011-709-2311(内線2588)

E-mail：bzl-hokkaido-gijutsu@meti.go.jp

1.要旨 (当局の取組)

- ✓ 北海道経済産業局では、2020年から主に専門家派遣や各種マッチング等、個社に寄り添ったスタートアップ支援に取り組み、道内外大手・中堅企業等との関係構築や協業開始、スタートアップの技術力・魅力発信、競争的資金の獲得・活用、経営戦略/知財戦略策定、サポーター企業の拡充等を支援してまいりました。
- ✓ 今年度も、当局が有する「様々な施策ツール」や「道内外大手企業等との幅広いネットワーク」といった強みを活かし、スタートアップや研究者等が抱える様々な課題やニーズに対応していきます。
- ✓ 特に、外部連携や技術・サービス・製品開発、特許・知的財産戦略などスタートアップが抱える課題を踏まえ、「オープンイノベーション*支援」と「知財分野における支援」に重点的に取り組みます。
- ✓ 本取組を通じてスタートアップのさらなる競争力強化を目指し、北海道におけるスタートアップ・エコシステムの構築に貢献します。



2-1.オープンイノベーション支援

- ✓ 当局ではオープンイノベーションの取組を進める中、さらなるマッチング精度の向上といった課題を把握するとともに、大手企業から「自社とは異なる事業領域に進出するため、スタートアップが持つ技術シーズを知りたい」との声が寄せられているところ。
- ✓ 今年度は、これまでの大手企業からの協業ニーズを起点としたマッチングに加え、大学研究者等やスタートアップが有する技術シーズを起点としたマッチング支援も実施し、両者による共同研究や製品・サービスの導入、さらにはCVCからの資金調達等を支援することにより、スタートアップの事業化・収益化につなげる。

協業へ向けた機会・場の提供（マッチング）

対象 スタートアップ・研究者（道内外大手企業） 対応課題 外部連携、技術・サービス・製品開発（資金調達、人材確保・高度化）

1. Open Innovation HOKKAIDO 2025（仮称）

大学研究者等やスタートアップの技術シーズと、大手企業の協業ニーズとのマッチングを支援。



大学研究者等



スタートアップ

- ①当局HP上でスタートアップ等の技術シーズ／大手企業等の協業ニーズを公開（9月）
- ②スタートアップから大手企業等に対する協業の提案／大手企業等からスタートアップに対する協業の提案を募集（10～12月）
- ③マッチング・個別面談（1月～）



大手企業等

昨年度の取組

- ▶ 特設サイト上で公開された大手企業8社※の協業ニーズに対しスタートアップ等から43件の技術シーズの提案があり、うち24件が協業向け協議中。

※Artience(株)、JFEエンジニアリング(株)、(生協)コープさっぽろ、ダイキン工業(株)、東京電力ホールディングス(株)、日光ケミカルズ(株)、古河産業(株)、ロート製薬(株)

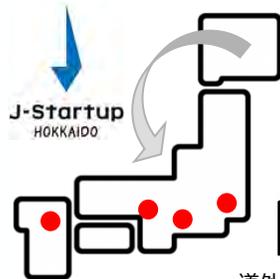


J-Startup HOKKAIDO選定企業の成長加速（交流会）

対象 J-Startup HOKKAIDO選定企業（道内外大手企業） 対応課題 外部連携、技術・サービス・製品開発（資金調達）

2. J-Sta北海道 Meetup（仮称）

道外主要都市において、J-Startup HOKKAIDO選定企業と大手企業やCVC等との交流の場を設け、選定企業の全国展開・成長を支援。



道外大手企業・CVC等

- ・ J-Startup HOKKAIDO選定企業及び大手企業等からのピッチ
- ・ ネットワーキング 等

昨年度の取組

- ▶ 「J-Sta北海道Meetup in TOKYO」を3月に開催し、道内外大手企業・CVC等約100者が参加。
- ▶ J-Sta北海道選定企業20社、大手企業等7社から自社技術や取組の発表があり、協業へ向けた連携・交流が促進。



2-1.オープンイノベーション支援(事例紹介)

(株)DeVine (札幌)

<北海道大学発スタートアップ>

- ✓ (株)DeVineは、未利用資源を活用した再生医療用資材を研究・開発する医療分野のディープテック・スタートアップ。牛の歯など畜産未利用資源を活用した医療用材料の開発技術を保有。
- ✓ 当局主催のオープンイノベーションマッチング事業「Open Innovation Challenge Pitch HOKKAIDO 2023」において、食肉最大手の日本ハム(株)の協業ニーズ「牛豚鶏の可食部とその動物性残渣の食品以外への活用に関する共同開発」に対する提案でマッチングが成立。
- ✓ 2024年11月から、両社は豚の歯を活用した共同研究を開始。動物治療での実用化の後、将来的に人間にも使用できることを目指す。



(開発中の再生医療用資材)

(株)komham (札幌)

<J-Startup HOKKAIDO選定>

- ✓ (株)komhamは、微生物による有機性廃棄物の分解処理技術を研究・開発するGX分野のディープテック・スタートアップ。生ごみを最短1日で最大98%まで分解する特徴を有する外部電源に頼らない自立型スマートコンポストを開発。
- ✓ J-Startup HOKKAIDO選定企業として伴走支援をしている中、当社は焼却施設の老朽化やゴミ処理・臭気・害虫発生など喫緊の課題を有する自治体と連携して「地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業補助金」を活用。
- ✓ 本補助事業の成果が契機となり、沖縄県の離島や札幌市のオータムフェストなどに本格導入が実現したほか、さらに明石市やつくば市での導入にも繋がっている。



(沖縄県竹富町への導入)



(札幌市オータムフェストへの導入)

2-2.知財分野における支援

- ✓ 当局では、弁理士等知財の専門家派遣等を通じスタートアップの成長を支援。そうした中、「知」の源泉である大学・高専担当者から「スタートアップ創出へ向け必要な取組を知りたい」、「関係者が集い意見交換・相談できる場がほしい」という声が寄せられているところ。
- ✓ 今年度はこれまでのスタートアップ・研究者向け専門家派遣に加え、大学・高専発スタートアップ設立を進めるための関係者間の意見交換・勉強会の場を設けることにより先進事例・ノウハウ等のナレッジ共有を進め、知財面から研究成果の社会実装を推進する。

スタートアップ向け支援

対象 スタートアップ・研究者 (道内外知財専門家) **対応課題** 特許・知財戦略、技術・サービス・製品開発 (外部連携、人材確保・高度化)

専門家派遣を通じ、大学研究者等やスタートアップの知財に関する戦略策定や課題解決を伴走支援。

特許？商標？ライセンス？
知財ポートフォリオ？



大学研究者等



スタートアップ

- ①当局HP上で、知財に関する戦略策定や課題解決支援を希望するスタートアップ等を募集 (9月)
- ②支援先と課題に応じた適切な専門家を選定し、伴走支援 (10月～)



知財専門家
(弁理士・弁護士等)

昨年度の取組

- 弁理士等専門家による支援チームを組成し、研究者・スタートアップの知財面や事業戦略の課題解決支援を実施 (延べ51件)。
- 支援を契機に大学・企業との共同研究・売買契約や特許・商標出願の手続等に進展がみられた。



大学・高専 (研究支援者等) 向け支援

対象 大学・高専 (スタートアップ・研究者) **対応課題** 特許・知財戦略、人材確保・高度化 (外部連携、技術・サービス・製品開発)

専門家派遣や関係者が集う場の設置を通じ、大学・高専の産学連携活動における課題解決や取組を進め、研究成果の社会実装を支援。

- ✓ 学内の有望な研究成果やシーズをいかに発掘・活用するか？
- ✓ スタートアップを設立したいとの相談があったが、何から着手すべきか？
- ✓ 企業との共同研究へ向けた適切な知財マネジメントとは？
- ✓ 他大学・高専はどんな取り組みをしているのか？



大学等の研究支援者

- ①企業や大学の知財業務経験等を有する専門家による相談や助言を通じた伴走支援
- ②大学等の研究支援者や専門家が集う場を設置し、関係者間の情報共有や研修等を実施。



昨年度の取組

- 知財の重要性が高いバイオ・医薬品領域に特化した知財経営実践研修を開催 (11月～2月：全4回)。
- 道内3機関(室蘭工業大学、北海道科学大学、苫小牧高専)を対象とした勉強会を開催し、現状把握と今後の課題を整理。



【参考1】 STARTUP HOKKAIDO

- ✓ 札幌市及び北海道等と連携し、グローバルで活躍するスタートアップを産み育てるエコシステムの実現に向けて、オール北海道体制の推進組織として「STARTUP HOKKAIDO実行委員会」を設立（2023年9月）。
- ✓ 「一次産業・食」「宇宙」「環境・エネルギー」を注目分野として、スタートアップ創出・育成に取り組んでいる。

連携団体等

札幌・北海道スタートアップ
エコシステム推進協議会

J-Startup HOKKAIDO

北海道未来創造スタートアップ育成
相互支援ネットワーク (HSFC)

STARTUP HOKKAIDO実行委員会

構成メンバー

札幌市
北海道
北海道経済産業局
北海道大学
民間メンバー（D2Gほか）



STARTUP HOKKAIDO記者発表(2023/9/13)

構成メンバー間の情報集約、発信、構成メンバーが連携した北海道におけるスタートアップ創出、育成に関する戦略立案・実行



起業相談



アクセラレーション
プログラムの運営



グロース支援



起業家教育支援



事業会社との
協業支援



オープンイノベーション
誘致・実証実験支援



スタートアップイベ
ントの企画・運営

etc

<取組事例>



スタートアップ相談会
専門家派遣



スタートアップビザ制度
女性起業家育成サポート



アントレプレナーシップ教育
学生向けプログラム



オープンイノベーション
プログラム



アクセラレーター・ネットワーキング
プログラム



ピッチイベントなど

【参考2】 J-Startup HOKKAIDO

- ✓ 北海道経済産業局、札幌市、さっぽろ産業振興財団が共同で、「**J-Startup HOKKAIDO**」選定企業として、これまで**53社**選定。他地域と比較して、一次産業や航空・宇宙の特色をもつ。
- ✓ **地域に根差した有望スタートアップ企業を積極的に発掘・選定**し、公的機関と民間企業が連携して集中支援を実施することで、選定企業の飛躍的な成長を図る。

J-Startup HOKKAIDO選定企業（53社）

※業種は事務局にて分類（順不同）

○一次産業（9社）

エゾウィン(株)、(株)MIJ labo、GOODGOOD(株)、(株)農業情報設計社、(株)ファームノート、(株)Fant、(株)VETELL、(株)よびもり、(株)ラテラ

○バイオ・ライフサイエンス（11社）

(株)eBioSpine、(株)イーベック、(株)エヌビー健康研究所、遠友ファーマ(株)、カムイファーマ(株)、(株)komham、五稜化薬(株)、HILO(株)、ライラックファーマ(株)、(株)LABバイオテック、(株)RAINBOW

○航空・宇宙（5社）

(株)岩谷技研、インターステラテクノロジズ(株)、(株)エアシェア、(株)MILE SHARE、Letara(株) 

○素材・環境（3社）

大熊ダイヤモンドデバイス(株) 、エスイーシー・シープレックス(株)、(株)メカノクロス

○AI（8社）

AIQ(株)、AWL(株)、(株)AIハヤブサ、(株)AILL、(株)調和技研、ティ・アイ・エル(株)、(株)未来シェア、(株)RESA

○IoT、データ等（17社）

(株)あるやうむ、(株)インターパーク、(株)インプル、Auto VR(株)、(株)オンライン薬局、(株)キットアライブ、Care Viewer(株)、ゼロスペック(株)、ネットドア(株)、BULB(株)、フォレストデジタル(株)、(株)FLINTZ、マルゴト(株)、(株)MIERUNE、(株)ミルウス、Younode(株)、(株)ランドスキップ

※大熊ダイヤモンドデバイス(株)とLetara(株)は、J-Startup（全国）に選定。



【支援例】

- ・特設ページでの企業PR
- ・サポーターズによる各種支援
- ・補助金等加点措置（Go-Tech事業、IPAS等）
- ・専用相談窓口
- ・ピッチイベント、アクセラレータープログラムなどへの優先紹介
- ・オープンイノベーション・ビジネスマッチング支援
- ・入札参加資格の特例、資金調達支援の特例等

【参考3】 J-Startup HOKKAIDO サポーターズ

- ✓ J-Startup HOKKAIDOでは、これまで選定企業の成長支援を担う企業や団体等を「**J-Startup HOKKAIDOサポーターズ**」として**133機関登録**。
- ✓ また、道内スタートアップ約50社への調査を通じ、オープンイノベーションや資金調達、人材、知的財産など引き続き広く課題が存在することが明らかになった。
- ✓ メーカー・商社など大企業の参画を強化し、**協業・販路開拓などビジネス面での連携(オープンイノベーション)**を図る。

サポーターズ参画機関 (2025年7月現在：133機関) ※業種は事務局にて分類 (順不同)

道内スタートアップの事業課題

分類	サポーター数	支援内容の例
サービス等	54	・自社サービスの特別価格提供 等 ・人材紹介、EXIT支援、勉強会などイベント開催
大企業等	26	・自社リソースも活用した協業・共創支援 ・CVCによる出資、事業拡大・販路開拓支援 ・事業スペースの提供、オープンイノベーション推進
金融等	21	・VC紹介、工業や事業会社とのビジネスマッチング ・資金調達相談
工業	14	・法務、知財、会計相談対応や初回相談無料 ・契約書の作成・レビュー支援、法的助言
広報支援	10	・冊子やHP、メディアへの無料掲載 ・無料メンタリング、マッチング促進イベント開催
公的機関	8	・コンサルや共同研究など技術・販路支援 ・補助金などによる支援、自治体や事業会社の紹介

外部連携・オープンイノベーション	約60%
資金調達	約60%
人材確保	約60%
技術・サービス・製品開発	約40%
法令・条例などの規制・制度	約40%
特許・知的財産戦略	約35%

連携(オープンイノベーション)のイメージ



× **大手企業等**



- ・スタートアップの知財とメーカーの開放特許を活用した新製品・新サービス開発
- ・メーカーからの出資によるスタートアップの事業成長
- ・スタートアップが開発する製品を商社のネットワークを活用した販路開拓
- ・商社の海外ネットワークを活用したスタートアップの海外展開
- ・スタートアップが開発するデバイスを医療機関にて実証評価や研究開発
- ・スタートアップのフードテック技術を飲食店舗や施設でのテストマーケティング
- ・地方自治体や廃校等を活用した技術実証・検証

【参考4】スタートアップ等の公的支援策活用例

研究開発・事業化・社会実装

○経済産業省「令和7年度成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech）」

（中小企業等が大学・公設試等と連携して行う、事業化につながる可能性の高い研究開発等及び事業化に向けた取組を支援）

 遠友ファーマ(株)「進行固形癌に発現する新規標的クラス【癌型ムチン様糖ペプチド】に対する診断・治療用シード抗体の研究開発」

 五稜化薬(株)「新規合成トリプシンに対する性能評価系の開発、およびヒト遺伝子配列型GMPトリプシンの国内製造開発」

 (株)ディ・ビー・シー・システム研究所「人工衛星ロケットエンジンの高積載重量を実現する耐熱・耐熱衝撃性コーティング皮膜の開発」

 (株)メカノクロス「メカノケミカル有機合成を活用した有機金属化合物の量産化技術開発」

 (株)ロケットリンクテクノロジー「低融点熱可塑性固体推進薬を用いた小型ロケットの研究開発」

○NEDO「ディープテック・スタートアップ支援事業（DTSU）」

（ディープテック・スタートアップを対象とした、実用化研究開発や量産化実証、海外技術実証などへの支援）

 HILO(株)「光診断薬の基盤技術革新と臨床展開促進のための技術開発」

 Letara(株)「プラスチックを燃料としたハイブリッド化学推進の宇宙実証」

○JAXA「宇宙戦略基金」

（民間企業や大学の宇宙分野の先端技術開発、技術実証、商業化に向けた取組を支援）

 インターステラテクノロジズ(株)「超多数機の精密制御が可能な編隊飛行技術の構築」

 SPACE COTAN(株)、(株)岩谷技研「高頻度打上げに対応する射場・宇宙港を目指した地上系基盤技術」

○総務省「令和6年度から新たに実施する電波資源拡大のための研究開発」

（新たな電波利用ニーズの拡大に対応するため、周波数の逼迫状況を緩和し、電波の有効利用を目的として研究開発を支援）

 インターステラテクノロジズ(株)「低軌道衛星と地上端末直接通信における周波数共用を可能とするナローマルチビーム形成技術の研究開発」

○文部科学省「中小企業イノベーション創出推進事業（SBIRフェーズ3）宇宙分野」

（国際競争力を持ったロケットの開発・飛行実証を行うスタートアップ企業を支援）

 インターステラテクノロジズ(株)「小型人工衛星打上げロケットZEROの技術開発・飛行実証」

○国土交通省「中小企業イノベーション創出推進事業（SBIRフェーズ3）災害に屈しない国土づくり、広域的・戦略的なインフラマネジメントに向けた技術の開発・実証分野」

（地域の安全性向上と持続可能なインフラ整備を促進するため、中小企業による技術開発と実証を支援）

 ゼロスバック(株)「低コスト浸水センサの技術開発及び安定供給事業」

海外展開

○経済産業省「グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金」

（グローバルサウス諸国の課題解決等のための海外展開を支援）

 (株)調和技研

「日本のイノベーション加速化のためのバングラデシュAI拠点拡大調査事業」

○総務省「安全性・信頼性を確保したデジタルインフラの海外展開支援事業」

（日本企業のデジタル技術の海外展開に伴う調査事業、実証事業の支援）

 (株)キシブル「Eラーニングシステム（VR 医療研修）」

人材育成

○NEDO「ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業（NEP）開拓コース」

（創業前から創業初期の起業家候補人材の育成及び支援）

平塚 心太郎 氏

「複合現実感(Mixed Reality)を用いた新しいリハビリテーション支援」

○経済産業省「未踏的な地方の若手人材発掘育成支援事業補助金（AKATSUKI）」

（優れたアイデアや技術を持つ地方の若い人材を発掘・育成）

（一社）新雪